

■「施設情報交流会」の企画

【企画要旨】

- 対象者の満足度の向上には、施設での効率的で良質なリハビリ機能が欠かせない。そのために施設ごとで様々な工夫を通じて、その実現に努められている。そうした取り組みには、施設ごとの特徴もあり、これがというベストな回答は見つけにくく、そうした折には「他の施設ではどうしているのだろうか？」と思い巡らすことが少なくない。課題発生時にタイムリーに情報交流ができる場の創設を行い、岐阜県内のリハビリテーションのより一層の発展に寄与できることを目的に「施設情報交流会」を企画していく。

1. 全体構成

1) LINEを活用したタイムリーな分野別・テーマ別の情報交流

オープンチャットを活用し、参加コードをもって参加できるようにします。

①領域別LINE ⇒「工事中」(今後設定を考えております)

- ・「岐阜リハ協 急性期リハ」
- ・「岐阜リハ協 回復期リハ」：回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟
- ・「岐阜リハ協 生活期リハ」：施設系、居宅・訪問系を含める
- ・「岐阜リハ協 精神科領域」
- ・「岐阜リハ協 発達領域」

工事中

②テーマ別LINE

- 「岐阜リハ協 医療保険G」
- 「岐阜リハ協 介護保険G」
- 災害リハ ⇒既存LINE「岐阜県リハビリテーション協議会 災害対策部」
- 「岐阜リハ協 地域包括ケア推進G」：地域リハ、人材派遣など
- 「岐阜リハ協 組織管理・運営G」：部門のマネジメント、人材育成、教育・ラダーなど
- ・「岐阜リハ協 臨床実習指導G」⇒「工事中」

* 領域、テーマを細分化すると情報交流・参加が限定されてしまうかもしれないので、マスの設定をする。

* LINEのタイトルは、長くて16文字までの表示。本会の主催するLINEであること、領域が速やかに判断できるタイトルであることを踏まえて設定をします。

* グループの作成提案は随時受け付けております。

2) Zoomを活用したspotな情報交流

- LINEのみでは踏み込めない部分を、Zoomで相互に情報交換や議論を行う。
- 立ち上げは、深めたい話題やLINEでの盛り上がり度や要望に応じて開催企画をする。

2. 参加要項

- 1) 岐阜県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士の正会員
- 2) 参加を希望するOPENCHATをバーコードで呼び込み、参加コードを入力して下さい。
- 3) 参加のニックネームは自由です。
- 4) 「ソーシャルメディア利用のガイドライン」及び「LINEのオープンチャット利用規約」をご確認ください。

3. 現在の参加可能なオープンチャット

☆「岐阜リハ協 診療報酬G」：診療報酬の改正、疑義解釈、運用などの情報交換



☆「岐阜リハ協 介護保険G」：介護保険全般の情報交流



☆災害リハ ⇒既存LINE「岐阜県リハビリテーション協議会 災害対策部」

☆「岐阜リハ協 地域包括ケア推進G」：地域リハ、人材派遣など



☆「岐阜リハ協 組織管理・運営G」：部門のマネジメント、人材育成、教育・ラダーなど



*参加者コードは、会員へは別途メールにて連絡をさせていただきます。